

朝のおさんぽルート!!

KKR ホテル金沢では
あさのおさんぽMAPをご用意しております。
スタッフがおすすめする3つのコース
をあさの気分に合わせてお楽しみくださいませ。
金沢城公園、兼六園を歩いてみませんか♪

早朝無料開放時間

※兼六園は蓮池門口・隨身坂口のみ開門しております。

■ 早朝 (無料開放)

・3/1~3/31 5:00~ ・4/1~8/31 4:00~
・9/1~10/31 5:00~ ・11/1~2月末日 6:00~
※通常開園時間の15分前には退園しなくてはなりません。
あらかじめご了承ください。

■ 通常 (有料)

・3/1~10/15 7:00~18:00
・10/16~2月末日 8:00~17:00
※閉園時間になったら退園しなければなりませんので、
時間に余裕を持ってご来園下さい。

ささっと気軽に楽しめる ベーシックコース

ルート1 → 所要時間：徒歩約30分 / 約2.1km

★金沢城公園のウォーキングコースになります。



① 大手堀

金沢城で唯一残っているお堀。下段の石垣は創建時(慶長)のもので粗削り石を積み上げており、上段は1800年に改修されたもので大きな石を嵌め込んでいるのが特徴です。2Fレストランアイビスからの眺めも最高です♪



② 河北門

河北門は高麗門である「一の門」、櫓門である「ニの門」、「枡形土堀」及び続櫓の機能を持つ「ニラミ櫓台」により防御機能を持った構成となっています。金沢城の実質的な正門です。



③ 石川門

かつては搦手門(からめでもん)と呼ばれる裏門でした。2層の菱櫓と複数の門が組み合わされた枡形(ますがた)という複雑な構造で、敵が進入してきたときに勢いを鈍らせる目的だそうです。



④ 五十間長屋

菱櫓と橋爪門続櫓を結ぶ多門櫓(たもんぐら)。内部では、釘やボルトを1本も使っていないにも関わらず耐震性にも優れています。(早朝は外観のみ)



見どころ!

園内の石垣は場所によって分けられています! 金沢城の面影を感じられます♪

見どころ!

栄螺山からの景色は卯辰山の方まで見渡せます♪

少しの時間でも4か所楽しめる!

案内マーク



お手洗い



階段(上り)



階段(下り)

※所要時間はウォーキングの表記になります。
観光・お写真など寄り道される場合はプラスお時間がかかりますのでご了承くださいませ。



KKRホテル金沢

ご予約・お問合せは

TEL.076-264-3261

どっちも楽しめる!

スタンダードコース

ルート2 → 所要時間：徒歩約60分 / 約3.5km

★金沢城公園と兼六園のウォーキングコースになります。



⑤ 徴軒灯籠

日本三名園のひとつで水面を照らすための雪見灯籠が変化しました。形が琴の音を調整する琴柱(ことじ)に似ていることからその名が付いたそうです。



⑦ 根上り松

13代藩主の前田斉泰(なりやす)の手植えと言われる。盛り土をしてその上に松を植え、後で土を取り除いて根上にしたとされる。樹高10m、幹周3.86mの黒松である。



⑥ 霞ヶ池

園内で最も大きな池。廻遊しながら四季折々の庭景を楽しむよう配慮されています。13代藩主・前田斉泰がこの池を以前の三倍に拡張し、現在の形になりました。栄螺山から観るのがおすすめ!

さらに3か所楽しめる!

じっくり堪能できる!

アドバンスコース

ルート3 → 所要時間：徒歩約90分 / 約4.1km

★金沢城公園と兼六園のウォーキングコースになります。



⑧ 玉泉院丸口

高低差のある地形を利用した池泉回遊式であり、独創的なのは高所の石垣がさまざまな意匠を持つ風となり、そこから落ちる一筋の滝が急流となって斜面を降り池に注ぐ立体的な構造です。



⑩ 尾山神社

2代藩主・前田利長公が、加賀藩祖・利家公を仰ぎ、神として祀った神社。和漢洋の折衷デザイン、石と木の混構造、加賀藩の梅鉢紋と5色のギヤムの併存など明治8年の建築物。



⑨ 鼠多門

2020年7月18日完成! かつて玉泉院丸庭園と尾山神社を結んでいた門と橋を復元。金沢城の西側に位置し、江戸時代に玉泉院丸(現在の玉泉院丸庭園)と金谷出丸(現在の尾山神社)を結ぶ出入り口として使われていました。

※写真提供：金沢市

全部で10か所楽しめる!